

INACHO ROTARY WEEKLY NEWS

事務所：長野県伊那市狐島4 2 8 8 番地 電話 0265(76)5858 例会日：毎週火曜日 例会場：海老屋料理店 0265(72)2158
 会長：小川秋實 副会長：唐澤敏治 幹事：小向誠一



2014-2015 国際ロータリーのテーマ

ロータリーに輝きを

Light up Rotary

2014-2015 RI会長
 デイリーC.K.ホアン
 台湾台北



第1311回 例会 平成27年5月26日(火)

■ 点 鐘 12:30

■ ソング ゆかいな仲間 大谷智鶴ソングリーダー



■ 会長談話 小川秋實会長



日本の財政は安心できる状態ではありません。国は税金だけでは政策を実現できないので、借金のため国債を発行します。借金の総額、すなわち、国債残高は、現在1,000兆円を超えています。一方、返済能力は、国内で人々が稼いだ収入の合計、すなわち、国内で生み出された付加価値の合計金額、つまり国内総生産（GDP）が目安です。たとえば、50万円で材料を仕入れ、150万円で製品を売ったとすると、100万円が付加価値です。（なお、ここから人件費、減価償却費などを差し引いたものが税引前利益になります。）日本のGDPは500兆円余です。

国の財政が健全か否かを判断するための最も重要な指標は、稼いだ金に対する借金の総額の割合、すなわち、GDPに対する国債残高の比率で、財政危機がいわれているギリシャでは170%、EUでは平均が93%です。日本ではこの比率が200%超で、このまま国債残高が増え続けると、国債が返済不能になった状態、すなわち、財政破綻が起こる恐れがあります。

国の借金が増えた原因は、歴史的には戦争でした。21世紀になって先進国はいずれも借金が増えていますが、その原因は社会保障(年金、医療、介護、子育て)の費用が増えたためです。日本ではこの費用が年々増え、これが巨額の借金の原因になっています。

国の借金を減らすには、3つの方法があります。第一は、増税で税収を増やすことです。1年半後に消費税10%が予定されています。フランスの経済学者・トマ・ピケティは、資本主義社会では金持ちはますます金持ちになることを実証し、金持ちに高い累進課税をかけることを提言しています。

第二は、支出を減らすことで、これには社会保障の費用をスリム化することが必要です。このうち、特に医療費は毎年増え続け、現在40兆円に達しています。この伸びを抑えるには医療のあり方を変えるしかありません。たとえば、高額医療を受けている5%の患者が総医療費の半分以上を使っています。高額医療費制度は、月にかかる医療費がある限度を超えた分が払い戻される制度で、医療費が月に1,000万円でも2,000万円でも、本人負担は年収によって18万円弱とか、6万円弱とかで済みます。この制度が高額医療に拍車をかけています。終末期医療で生命維持装置を付けると3日で100万円、1か月で1,000万円かかり、その多くの患者が1-2か月のうちに死亡します。このような医療を止めるだけで、医療費を大幅に抑制できます。また、薬剤費は年に7兆円です。薬の飲み残しが多いことがいま話題になっていますが、その額は約1兆円にもなります。これは飲まなくても何とかなっていますから、節減できる額です。

第三は、インフレにして名目GDPを増やし、借金の実質負担を下げる方法です。3%のインフレが続くと、20年でGDPはほぼ倍の1,000兆円になり、借金の負担が半減する理屈です。第2次大戦後、日本は戦費のための巨額の借金をハイパーインフレで返済しました。私は小学校時代に初めてした貯金1円が、

戦後無価値になったことを覚えています。国が国民の貯蓄を奪ってしまうことですから、急激なインフレはパニックを起こします。しかし、穏やかにインフレにして借金を返す方法も取らざるをえないでしょう。

いずれにしても、われわれの生活に直結する問題なので、政治家任せにせず、国民一人一人が考えるべきことです。

■ ニコニコボックス

◆小川秋實 長野県から47年ぶりに大相撲の関取が生まれるので嬉しく思います。
(発表 伊藤幸明委員長)

■ 幹事報告 小向誠一幹事 幹事報告は別紙をご覧ください。

■ 委員会報告

・5月21日(木) 上伊那グループ次期会長・幹事会の報告 中川博夫会長エレクト



5月21日、北野屋で小林孝行次期ガバナー補佐(伊那RC)が召集する標記会合が行われました。

自己紹介に続き、次期ガバナー補佐から下記7項目の要請、検討課題が示されました。

1.ガバナー・ガバナー補佐訪問について

伊那中央RCは、10/20ガバナー補佐事前訪問、11/5ガバナー公式訪問、ガバナー補佐訪問(12月未定・4月未定)

2.上伊那グループI.M.会員セミナー

平成28年3月13日 JAフラワーパーク(伊那RCホスト)

3.2016-2017ガバナー補佐候補者の推薦について

4.提出書類について

5.上伊那グループの活動計画について

●伊那西高校IAC活動補助金として、伊那中央RCに各クラブ1名1,000円の協力をお願いします。

●第27回RILAが平成27年9月26日～27日 伊那プリンスホテルで開催されるので、資金面と人員での協力をお願いします。

6.クラブ例会日、会長、幹事、事務所、例会日一覧について

7.ネパール自身の支援について

駒ヶ根RCは長年ネパールの支援に携わっているのですが、その豊富な知識・情報を活用して、上伊那5クラブ共同の支援ができないか? また、地区補助金、グローバル補助金を利用しての支援ができないかを検討考慮中。

・5月25日(月) 社会福祉法人たかずや福祉会 評議員会の報告 矢野昌史青少年奉仕委員長



■ 出席報告

会員数34名 出席免除会員7名 長欠会員2名 本日出席者16名 事前メイク6名
出席率73.33% 前回出席率 修正なし (発表 井上修委員)

■ 現・次年度委員会引継 各委員会毎に、現年度から次年度への引継ぎが行われた。

■ 点 鐘 13:30

次回例会

6月4日(木) 点鐘 18:30 場所 海老屋料理店
伊那ロータリークラブとの合同夜間例会

■ アオギリの丘だより 2015.5.27

3月に植えたバラも綺麗な花が咲き始めました。
高尾公園アオギリの丘へ皆さんどうぞお出かけ下さい。
〈管理人 矢野昌史〉

